



testo 511
絶対圧力計

取扱説明書



目次

testo511 ショート・ガイド	3
安全上のご注意	4
仕様	5
各部の名称	6
計測器の準備	6
操作	7
メンテナンス	9
トラブルシューティング	9
保証規定	10

testo511 ショート・ガイド



- ① 保護キャップ
- ② 圧力導入口：ニップル※
※内径4mmまたは6mmチューブ用
- ③ ディスプレイ
- ④ コントロール・キー
- ⑤ バッテリー・ボックス（裏面）、
マグネット（裏面）

基本設定の手順

電源オフ → ④ キーを2秒以上押し続ける → ③ (▲) キーを押して
機能を選択 → ③ (Mode) (◀) キーを押して確定。

基本設定項目

海拔高度単位：m、ft

海拔高度値：Altitude

圧力単位：hPa、mbar、Pa、mmH₂O、mmHg、psi、inH₂O、inHg

自動電源オフ機能：OFF、ON

電源オン

④ キーを押す。

ディスプレイ・バックライトのオン（10秒間点灯）

電源オン → ④ キーを押す。

表示項目の選択

電源オン → ③ (▲) キーを押して選択。

絶対圧、barom（海面気圧）、Altitude（海拔高度）

表示モードの選択

電源オン → ③ (Mode) キーを押して選択。

選択できる表示モード：

現在の計測値 → Max（最大値の表示） → Min（最小値の表示）

電源オフ

電源オン → ④ キーを2秒以上押し続ける。

安全上のご注意

testo511絶対圧力計をご購入いただき、ありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取り扱い方法をご理解ください。この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようにお手元に置いてお使いください。

この説明書の中で、次の記号が付いている箇所は、取り扱い上の注意や重要事項に関する情報ですので、特にご注意ください。

(重要情報)

以下は計測器を安全にお使いいただくため、遵守いただきたい各種の注意事項です。

安全な取り扱い/計測器の保護

- ▶ この取扱説明書に記載されている注意事項をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ▶ テクニカル・データに記載されている限度内の計測にご使用ください。
- ▶ 無理な力を加えないでください。
- ▶ 計測器やプローブを溶剤、酸あるいはそれに類する物質と一緒に保管しないでください。
- ▶ 取扱説明書に記載されている事項を守って、メンテナンスや修理を行ってください。また、テストー純正部品を必ずご使用ください。取扱説明書に記載されている以外の修理等の作業は、テストー社の技術員に行わせてください。テストー社の技術員以外が行った場合、機能の正常動作や計測性能に関する責任をテストーが負わない場合があります。



強い磁気に注意。ペースメーカー使用者や他の機器に影響する恐れがあります。強い磁気にさらされると故障する恐れがある機器（例：モニター、PC、クレジットカード等）を本製品に絶対近づけないでください。ペースメーカーからは10cm以上離してください。

環境の保護：

- ▶ 不要になった充電式バッテリーや使用済みのバッテリーは、所管自治体の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。
- ▶ 本製品を廃棄する場合は、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。

仕様

testo511は、ポケット・サイズのポータブル絶対圧力計です。ダクト内風速計測における圧力補償用としての絶対圧力計測など、研究所・製造工程における絶対圧力測定に最適です。海面気圧や海拔高度の演算も可能です。

テクニカル・データ

計測データ

- ・センサ:
絶対圧力センサ
- ・計測項目(絶対圧/大気圧):
圧力(Pa, hPa, mbar, mmH₂O, mmHg, inH₂O, inHg, psi)
- ・計測範囲:
300~1200hPa, 120.4~481.8inH₂O
- ・分解能:
0.1hPa, 0.1inH₂O
- ・精度±1ディジット(基準温度22℃):
±3hPa, ±1.2inH₂O
- ・計測間隔:
0.5秒

その他データ

- 保護クラス: IP40
- 動作温度: 0~+50℃
- 保管/輸送温度:
-40~+70℃
- 電源: 2 × 1.5V 単4乾電池
- バッテリー寿命: 200 時間
(ディスプレイ・バックライトなし)
- 寸法: 119 × 46 × 25mm
(保護キャップを含む)
- 質量: 90g
(バッテリーと保護キャップを含む)

適合規格

- ・EC 指令: 2014/30/EU

保証

- ・保証期間: 2年間

各部の名称

概観



- ① 保護キャップ
- ② 圧力導入口：ニップル※
※内径4mmまたは6mmチューブ用
- ③ ディスプレイ
- ④ コントロール・キー
- ⑤ バッテリー・ボックス（裏面）、
マグネット（裏面）

計測器の準備

▶ バッテリーの挿入

- 1 バッテリー・ボックスのカバーを下方に押し、バッテリー・ボックスを開けます。
- 2 バッテリー(1.5V単4乾電池×2本)を挿入します。極性を間違えないようにしてください。
- 3 バッテリー・ボックスのカバーを元の位置にはめ込み、バッテリー・ボックスを閉じます。

▶ 基本設定（システム構成モード）

設定できる機能

- ・ 海拔高度の単位： m、ft
- ・ 海拔高度値 (Altitude) :
 ▲(▲) キーを押して点滅している数字を変更、Ⓜ(←) キーを押して次の桁に移動。
- ・ 圧力の単位： hPa、mbar、Pa、mmH₂O、mmHg、psi、inH₂O、inHg
- ・ 自動電源オフ機能： OFF、ON*

*10分間キー操作がない場合、電源が自動的に切れます。

- 1 計測器の電源が切れている状態で、ディスプレイに「▲」と「←」が表示される（システム構成モード）まで Ⓜ キーを押し続けます。
 - 現在の設定が点滅します。
- 2 設定したい項目(値)が点滅するまで、▲ (▲) キーを何回か押します。

- 3  () キーを押して、確定します。
- 4 すべての機能について、2と3のステップを繰り返します。
 - 計測器は計測モードに変わります。

操作

- 海面気圧の演算機能を使用する際は、海拔高度を正確に設定してください。海拔高度の設定では、平均海面からの高さを基にした海拔高度値を正確に設定する必要があります。入力方法は、「計測器の準備」の「基本設定 (システム構成モード)」を参照ください。

▶ 電源の投入

-  キーを押します。
 - 計測モードになります。

▶ ディスプレイ・バックライトのオン

計測器の電源がオン状態のとき、

-  キーを押します。
 - ディスプレイ・バックライトが点灯します。
 - 10秒間キー操作がない場合、ディスプレイ・バックライトは自動的に消えます。

▶ 表示項目の変更

- ディスプレイに表示される計測項目を変更できます。

設定できる表示項目

- ・絶対圧
- ・barom (海面気圧)
- ・Altitude (海拔高度)

目的の表示項目に切り替わるまで、 キーを繰り返し押します。

▶ 表示モードの変更

設定できる表示モード

- ・現在の計測値
- ・Hold (ホールド): 計測値がそのまま保持される。
- ・Max (最大値): 電源オンまたはリセット以降の最大値が表示される。
- ・Min (最小値): 電源オンまたはリセット以降の最小値が表示される。

目的の表示モードに切り替わるまで、 キーを繰り返し押します。

▶ 最大値 (Max) / 最小値 (Min) の消去

- 1 消去したい値 (MaxまたはMin) が表示されるまで (Mode) キーを繰り返し押しします。
- 2 「----」が表示されるまで (Mode) キーを押し続けます。
- 3 もう一方の値を消去する場合も、ステップ1と2を繰り返します。

▶ 電源の切断

- ⏻ キーを押し、ディスプレイが消えるまでそのまま押し続けます。

演算項目

- ・海面気圧 (barom): システム構成モードで設定した海拔高度を基にして、絶対圧計測値を海拔0 [m] での気圧に演算表示します。
- ・海拔高度 (Altitude): システム構成モードで海拔高度を設定した際の絶対圧を基準に、現在の絶対圧計測値との差を求め、それを高度変換して海拔高度で表示します。

メンテナンス

▶ バッテリーの交換

- 1 バッテリー・ボックスのカバーを下方に押し、バッテリー・ボックスを開けます。
- 2 古いバッテリーを取り去り、新しいバッテリー（1.5V単4乾電池×2）を挿入します。極性を間違えないようにしてください。
- 3 バッテリー・ボックスのカバーを元の位置にはめ込み、バッテリー・ボックスを閉じます。

▶ ハウジングのクリーニング

ハウジングが汚れた場合は、石鹼水で湿らした布で拭いてください。強力な洗剤または溶剤は使用しないでください。

トラブルシューティング

エラー状態	考えられる原因	対 策
Hi/Loが表示された。	・計測値が計測範囲を超えている（高/低すぎる）	・計測範囲を守ってください。
 が表示された。	・バッテリー残量が10分以下になった。	・バッテリーを交換してください。

上記の対策を実施しても問題が解決しない場合、あるいはここに記述されていない問題が発生した場合は、お買い上げの販売店またはテスト社サービスセンターにご連絡ください。

【保証規定】

この規定は、株式会社テストーが提供する製品に共通して適用される基本的な保証規定です。弊社が中古品として販売する機器も対象となります（但し、弊社以外の第三者が販売する弊社製品の中古品は含みません）。取扱説明書及び測定器添付ラベル等の注意書きに基づく正常な使用状態及び使用環境のもとで使用されたにもかかわらず、保証期間内に測定器が故障した場合は、本保証規定に従い測定器の無償修理を行います。但し、保証期間内でも次のような場合には、有償修理となります。

- 修理をご依頼される際に、保証書を提示いただけない場合
- ほこりが多い場所、湿度や温度が使用適用範囲を超えている場所等、環境条件が不適当な場所での使用に起因する故障・損傷の場合
- 保証書に保証期間、型番（型名）、製造番号、お買上げ日および販売店名の記入がない場合、又は保証書の記載が書き換えられた場合、その他保証書に事実と異なる記載がされていた場合
- お買上げ後の落下、衝撃、液体の侵入等による故障・損傷、又はお客さまの取り扱いが適正でないために生じた故障・損傷の場合
- 測定センサの経時劣化や電池寿命等の使用状況に大きく左右される事由で製品製造上の欠陥と証明できない不具合や故障の場合
- 有償交換部品（有寿命部品）又は消耗部品が自然消耗、磨耗、劣化等により交換が必要となった場合
- 当社指定外の消耗品の使用に起因する故障・損傷の場合
- 使用上の誤り、又は不当な改造もしくは分解掃除等、修理による故障・損傷の場合
（取扱説明書に記載されている分解や消耗品交換は除く）
- 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他の天災地変、又は異常電圧等の外部要因に起因する故障・損傷の場合
- 他社製品と接続していることが原因で生じた故障・損傷の場合

修理ご依頼時には、本保証書を必ず添付の上、お買上げの販売店または当社サービスセンターにご送付ください。なお、送料は送付元ご負担にてお願いいたします。保証期間の開始は原則として製品ご購入日といたします。

修理は、製品の分解または部品の交換若しくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂くことがあります。

本製品の故障に起因する付属的損害については補償いたしかねます。

保証書は、以上の保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証発行・履行者：株式会社テストー



保証書

品名	testo 511	検印
型番	0560 0511	
シリアル番号		
保証期間	本体：2年	

販売店(店名、電話番号、住所)

(販売日： 年 月 日)

- 上記の情報は、製品に関するお問い合わせや修理・校正の場合に必要となります。
- 修理をご依頼の場合は、まず修理申し込み WEB フォームよりご依頼内容を送信ください。その後必ず本保証書（またはコピー）を添付の上、お買い上げの販売店または当社サービスセンターまで送付ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【修理申し込み PDF フォーム】

<https://bit.ly/3aP1ZI7>

【修理品送付先】 株式会社テスト サービスセンター
〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル 7F

Tel: 045-476-2266 / Fax: 045-393-1863

email: rep_cal@testo.co.jp

株式会社 テストー

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター(修理・校正) TEL.045-476-2266 FAX.045-393-1863
- ヘルプデスク TEL.045-476-2547

ホームページ <https://www.testo.com> e-mail info@testo.co.jp